

令和3年度 青森県陸海空自衛隊殉職隊員追悼式 令和3年11月6日（土）



毎年、第9師団長・大湊総監・北空司令官の共催で行われる「青森県陸海空自衛隊殉職隊員合同追悼式」が11月6日（土）に三沢基地で催されました。コロナ禍での開催でしたが、14ご遺族20名はじめ来賓及び隊員が参列し、厳かに哀悼の誠を捧げることができました。

- ◇来賓：青森県知事、国会議員、三沢市長、県議、三沢市議会議長、県内の自衛隊OB団体及び協力団体の長
- ◇隊員の参列は、最小限とされました。



つばさ会からの供花



式辞を述べる北空司令官 安藤忠司空将

今年、北空司令官が執行者。
司令官は式辞で、49柱のご功績に対し敬意と感謝を込めて「志半ばで職に殉じられた御霊の御遺志を受け継ぎ、我が国及び国際社会の尊い平和を守るべく日々精進を続けることを誓います。」「御霊の安寧と、ご遺族の皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げます。」と式辞を述べました。



追悼の言葉を述べる青森県知事
三村申吾氏
後方は、共催者の3人



倉持三沢つばさ会会長献花